



2019年12月3日

各 位

東京都港区虎ノ門四丁目2番3号
ト ー セ イ 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 山 口 誠 一 郎
(証券コード 8923 東京証券取引所第一部)
(証券コード S2D シンガポール証券取引所メインボード)
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 専 務 執 行 役 員 平 野 昇
(T E L . 0 3 - 3 4 3 5 - 2 8 6 5)

2019年11月期 通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、本日開催の取締役会において、2019年11月期（2018年12月1日～2019年11月30日）の通期業績予想および配当予想を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年11月期 連結業績予想の修正（2018年12月1日～2019年11月30日）

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的一株当たり当期利益
前回発表予想 (A) (2019年1月10日公表)	百万円 71,510	百万円 12,052	百万円 11,230	百万円 7,708	円 銭 158.79
今回修正予想 (B)	60,752	12,653	12,040	8,434	176.14
増減額 (B-A)	△10,757	601	810	725	
増減率 (%)	△15.0	5.0	7.2	9.4	
(ご参考) 前期実績 (2018年11月期)	61,543	10,875	10,171	6,852	141.36

2. 2019年11月期 個別業績予想の修正（2018年12月1日～2019年11月30日）

	売上高	経常利益	当期純利益	一株当たり当期純利益
前回発表予想 (A) (2019年1月10日公表)	百万円 60,027	百万円 9,541	百万円 7,156	円 銭 147.41
今回修正予想 (B)	48,851	9,785	7,312	152.71
増減額 (B-A)	△11,175	244	155	
増減率 (%)	△18.6	2.6	2.2	
(ご参考) 前期実績 (2018年11月期)	48,061	6,770	5,370	110.79

[修正の理由]

(1) 連結業績予想

売上高については、不動産流動化事業における一部の販売予定物件の販売時期を翌期以降に見直しをしたこと等から、売上高を前回予想比 10,757 百万円減の 60,752 百万円に修正いたしました。

一方、利益においては、上記の販売時期見直しの影響はあるものの、当期に販売した物件の利益率が当初予想を上回って推移したこと、また、不動産ファンド・コンサルティング事業において、受託資産の拡大による期中報酬の増加、受託ファンドの物件取得および売却に係る業務報酬による収益の底上げ、販売費及び一般管理費及び金融費用等において想定を下回ったことから、税引前利益予想を810百万円増の12,040百万円、当期利益予想を725百万円増の8,434百万円に修正いたしました。

(2) 個別業績予想

連結業績予想と同様の理由により、売上高を前回予想比 11,175 百万円減の 48,851 百万円、経常利益予想を 244 百万円増の 9,785 百万円、当期純利益予想を 155 百万円増の 7,312 百万円に修正いたしました。

3. 2019年11月期 配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2019年1月10日公表)	円 銭 —	円 銭	円 銭 —	円 銭 37.00	円 銭 37.00
今回修正予想	—		—	42.00	42.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2018年11月期)	—	0.00	—	30.00	30.00

[修正の理由]

当社は、株主の皆様への安定的な配当を経営の最重要課題と認識しており、収益性の高い事業機会の獲得による長期的な企業価値向上のために必要な内部留保と配当とのバランスについて、業績の推移、今後の経営環境、事業計画の展開を総合的に勘案して決定することを基本方針としております。

期末配当金につきましては、2019年11月期の連結業績予想の修正を踏まえ、配当予想を前回予想より5円増額し、1株当たり42円といたしました。

以上

※業績予想に関する留意事項

上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、今後確定する決算数値とは異なる可能性があります。